

[1] 機構無線 LAN

- ・ tsubaki が使用できます。
通常の手続きを行ってください。

[2]FTBL 有線 LAN

- ・ 部屋に据付のルーターに接続することで使用できます。
- ・ ネットワークは、EXクラスターとなり、基本的には機構外として扱われます。
- ・ 固定 IP と DHCP が使えます。

(1)DHCP

- ・ ネットワークカードを DHCP で設定してください。
- ・ 192.168.1.50 ~ 192.168.1.150 の間の IP が振られます。
- ・ 外部へ出ることができます (外部アクセスアカウントが必要、後述)。

(2)固定 IP

- ・ 192.168.1.151 ~ の IP が使用可能です。グループ内で、IP がぶつからないように調整して利用してください。
以下の IP はアサイン済みです。使用しないで下さい。
 - 192.168.1.151 共用 PC
 - 192.168.1.152 マグネット電源コントロール PC(B4)
 - 192.168.1.170 プリンター
- ・ 192.168.1.151 ~ 192.168.1.169 は外部へ出ることができます (外部アクセスアカウントが必要、後述)。
- ・ 192.168.1.170 ~ の IP は外部へ出られません。

(3)外部アクセスアカウント

- 有線 I P で外部に出るには、外部アクセスアカウントを使用する必要があります。
アカウントの作成が必要な場合は管理者に連絡してください。
- 最初に外部にアクセスするには、ウェブブラウザを立ち上げます。
<http://192.168.1.3> へ誘導され、アカウントとパスワードを聞かれるので、外部アクセスアカウントを入力します。
- アカウントは使用者に属します。1つのアカウントは1度に複数の PC では利用できません。他の PC でアカウントを使用したい場合、<http://192.168.1.3> にアクセスし、ログアウトをする必要があります。

(4)レーザープリンター

- **DELL** の有線両面印刷レーザープリンターが利用できます。
- トナーが無くなったら、幅さんに連絡してください。
Web でトナーを注文して、幅さんに伝票を渡せばよいでしょう。
- IP は 192.168.1.170 です。ドライバーは **DELL** からダウンロードするか、CDROM がプリンターの下引き出しにあります。

- 0) FTBLの電源の操作についてシフト要員全員が熟知して下さい。
配電盤のON/OFFを含みます。
- 1) FTBLの電源を運転中は、必ずB3エリアに常駐下さい。
- 2) 定期的にB4電源エリアを見回り、異音・異臭の無いことを確認して下さい。
- 3) 電源の温度アラームが発報したら、速やかに電源OFF
(ACから)として下さい。
- 4) 運転終了後は、配電盤におけるOFFを励行して下さい。

マグネット電源コントロール

概要

マグネット電源コントロールPCはB4の電源そばに有ります。

B3のPCからVNCで操作することができます(パスワード: ftBL2007)

現在の使用ソフトウェアは、MC02_43です。このソフトを落とすと電源が瞬時に0Aまで落ちます。不注意で落とさないようにしてください

電流値、変更時の注意

1)B1L ~ B4の電源の設定変更はKEKBに影響を与えます。

設定変更(電源ON/OFFも含む)は、KEKBコントロール(5300)へ電話しKCGシフトに了解を取ること。また、電流変更速度(1bit/16ms)は変更しないこと

2)Q3-B7はKEKB運転中でも変更ができます。ただし、他のマグネットの設定を変えないように注意してください。

3)現在のDefault設定は3.0GeV/cです。

ビームの高さは設計値で床から1195mm(エリアに目印アリ)です。

測定では1210mm(11/2/2007)でした。

ビームサイズはおよそ、x:y=40:60mm程度。Beam rateは30Hz程度です。

もちろん、マグネットの設定によります。